

## 梅雨前線及び台風第 2 号による大雨

令和 5 年（2023 年）6 月 1 日～6 月 3 日

（これは速報であり、数値等は変わることがある）

梅雨前線が 6 月 1 日から 3 日午前中にかけて本州付近に停滞した。前線に向かって台風第 2 号周辺の非常に暖かく湿った空気が流れ込んだため、2 日には前線の活動が活発になった。

西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となり、高知県、和歌山県、奈良県、三重県、愛知県、静岡県では線状降水帯が発生した。1 時間に 80 ミリ以上の猛烈な雨が降り、1 時間降水量が観測史上 1 位の値を更新した地点があった。また、降り始めからの雨量は東海地方で 500 ミリを超えたほか、四国地方、近畿地方、関東地方でも 400 ミリを超え、平年の 6 月の月降水量の 2 倍を超えた地点があった。

本資料は、当該期間における観測データや防災気象情報の発表状況を取りまとめたものである。

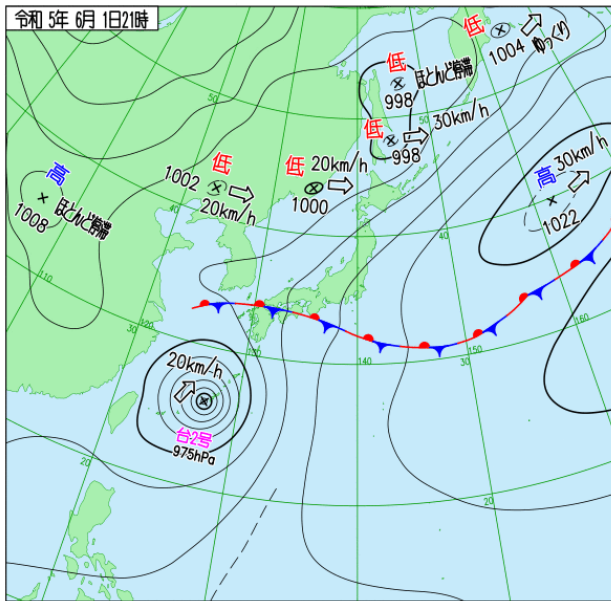
# 1. 気象状況

## (1) 日ごとの気象経過

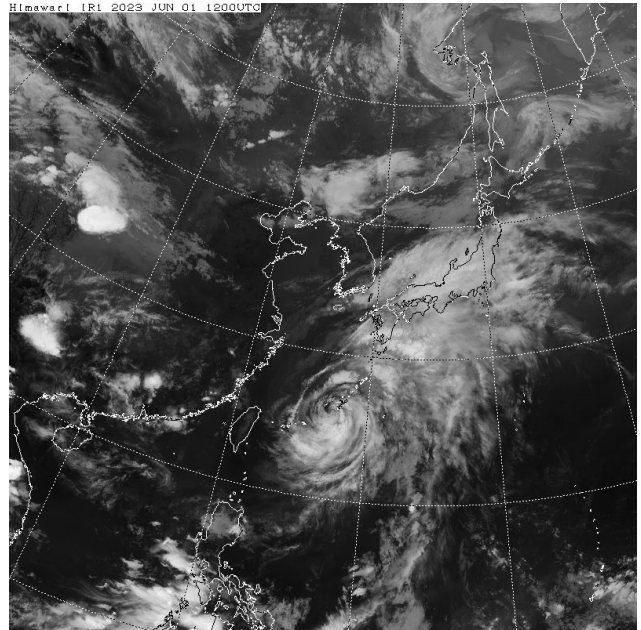
### ・6月1日

大型の台風第2号は、沖縄の南を北上し、夜には沖縄本島地方にかなり接近した。沖縄地方や奄美地方は台風の影響で大荒れの天気となり、非常に強い風が吹き、沿岸の海域では猛烈なしけや大しけとなった。また、前線が東シナ海から本州付近を通過して日本のはるか東にのびた。

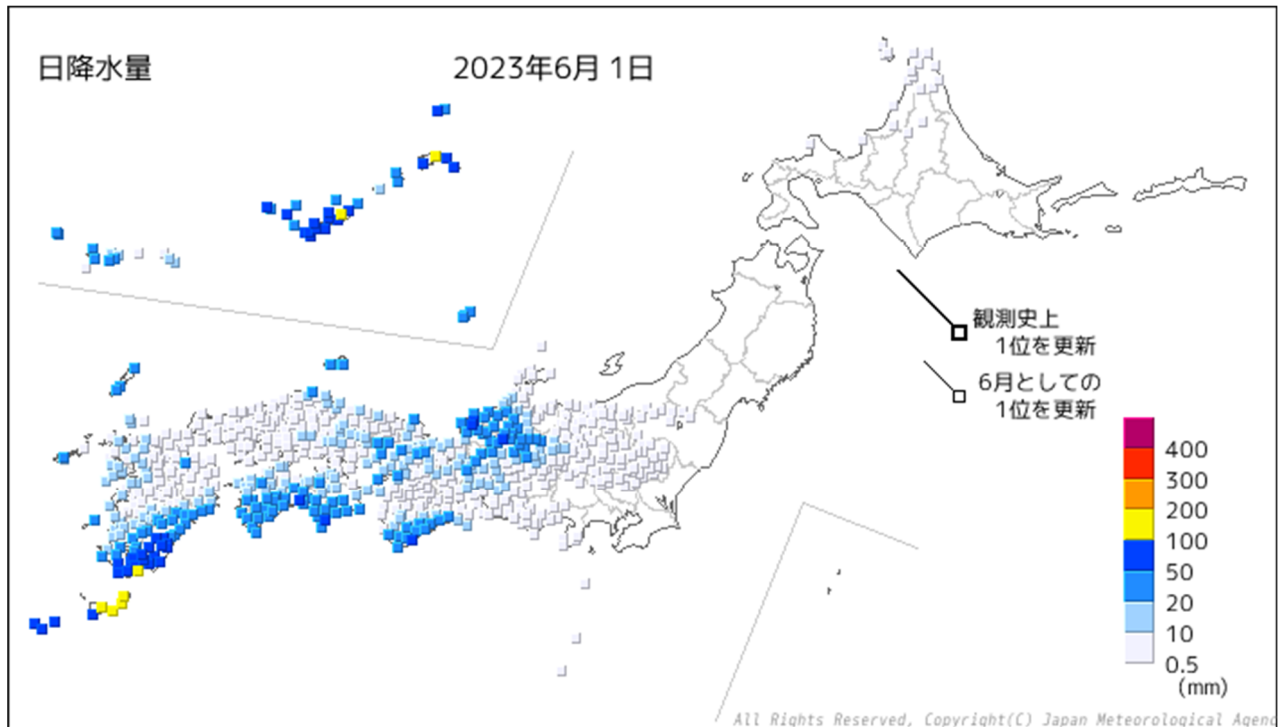
前線に向かって、台風周辺からの暖かく湿った空気が流れ込んだことにより西日本を中心に雨となり、九州北部地方や四国地方では一時激しく降った所があった。



地上天気図 (6月1日21時)



衛星赤外面像 (6月1日21時)

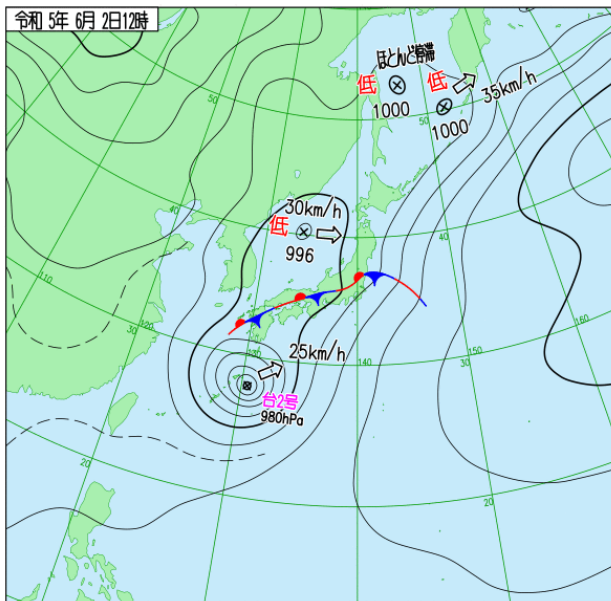


日降水量分布図 (6月1日)

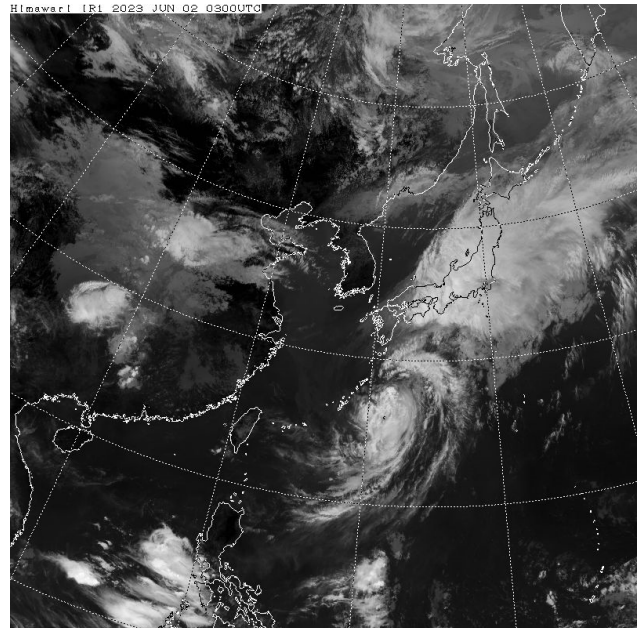
・ 6月2日

大型の台風第2号は沖縄本島地方にかなり接近した後北東へ進み、次第に沖縄本島地方から離れた。前線が本州付近に停滞し、前線に向かって台風からの非常に暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となった。西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となり、高知県、和歌山県、奈良県、三重県、愛知県、静岡県では線状降水帯が発生した。

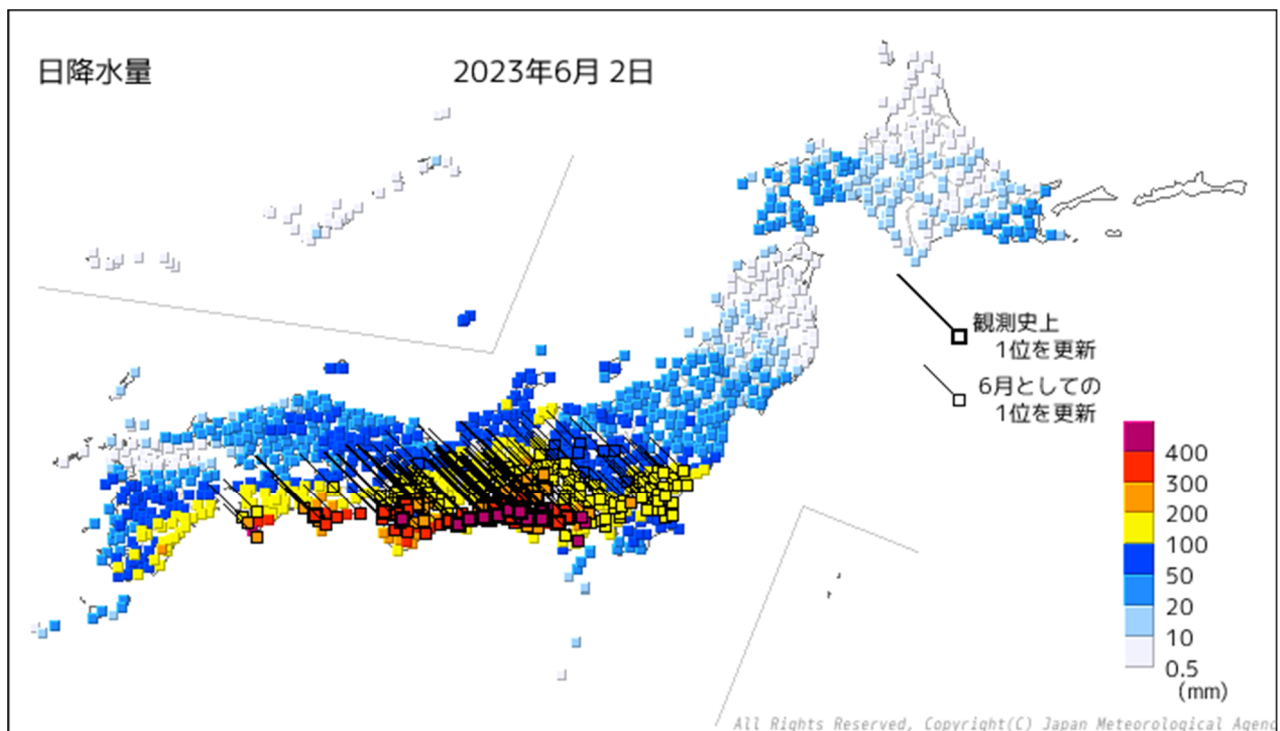
1時間に80ミリ以上の猛烈な雨が降り、1時間降水量が観測史上1位の値を更新した地点があった。また、降り始め（6月1日）から3日までの雨量は東海地方で500ミリを超えたほか、四国地方、近畿地方、関東地方でも400ミリを超え、平年の6月の月降水量の2倍を超えた地点があった。



地上天気図（6月2日12時）



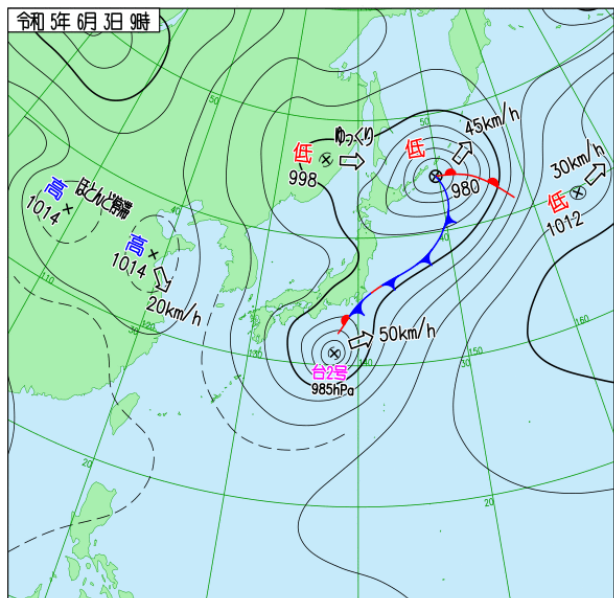
衛星赤外面像（6月2日12時）



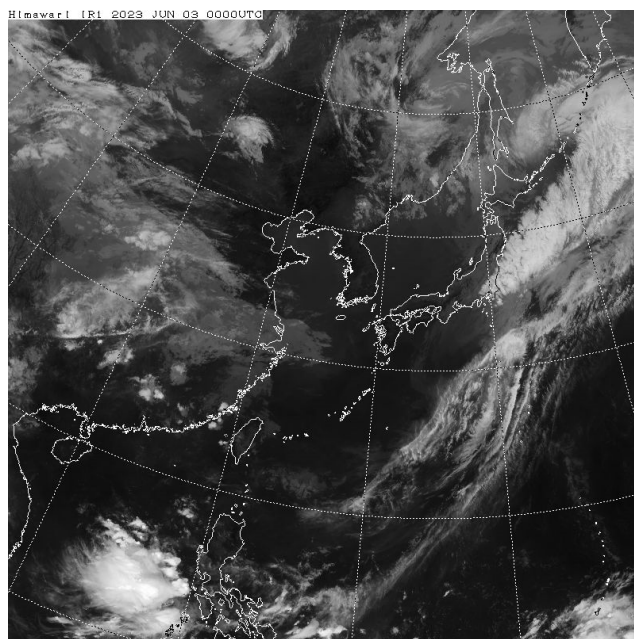
日降水量分布図（6月2日）

・ 6月3日

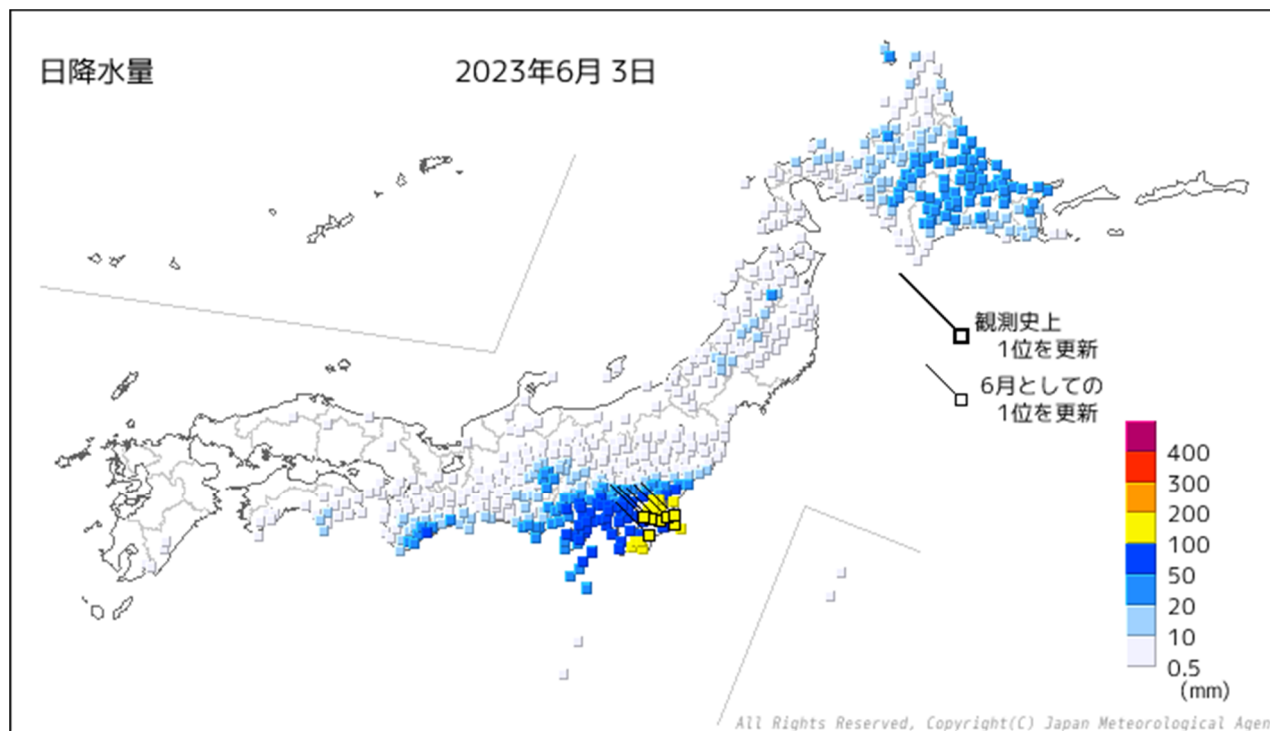
大型の台風第2号は日本の南を東北東に進み、15時には伊豆諸島近海で温帯低気圧に変わった。本州付近の前線は台風の動きに合わせて日本の南に南下した。前線に向かって台風からの非常に暖かく湿った空気が流れ込んだため、関東甲信地方を中心に明け方まで非常に激しい雨や激しい雨が降り大雨となった。



地上天気図 (6月3日09時)

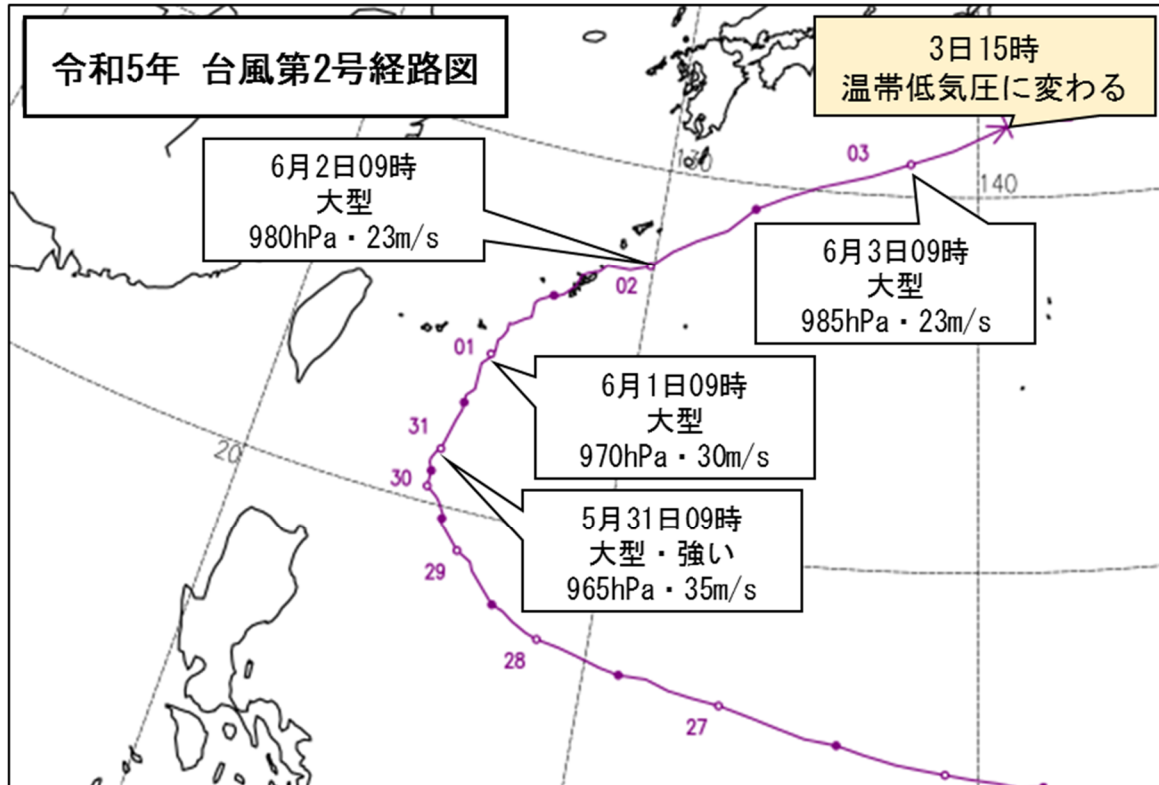


衛星赤外面像 (6月3日09時)



日降水量分布図 (6月3日)

(2) 台風経路図

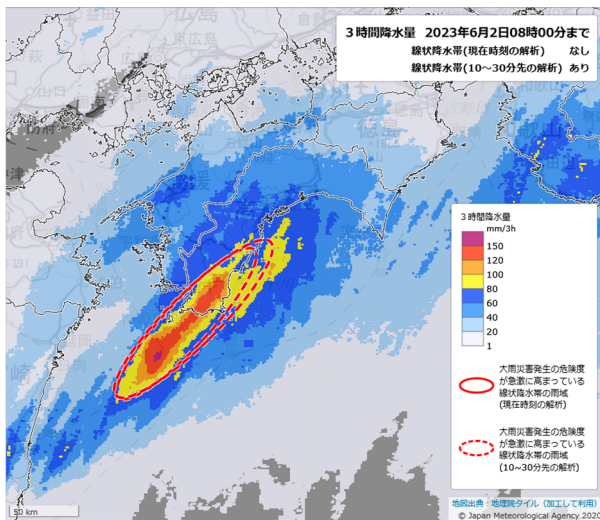


### (3) キキクル（危険度分布）

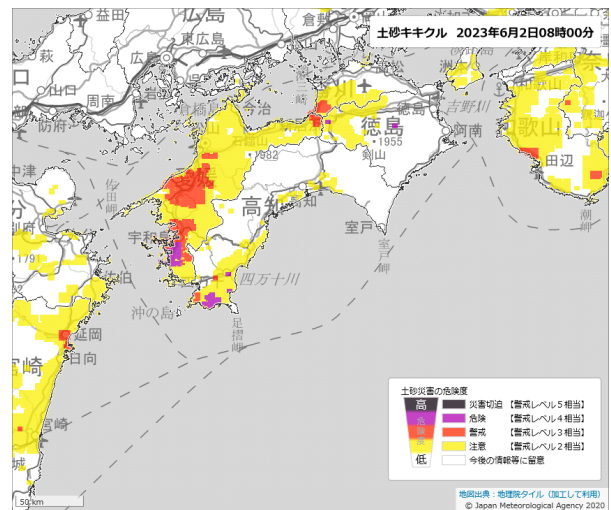
土砂災害、浸水害、洪水災害発生の危険度の高まりを地図上で5段階に色分けして示す「キキクル（危険度分布）」を常時10分毎に更新している。雨が強まってきた時、又は大雨や洪水に関する警報・注意報が発表された時には、実際にどこでどのような災害の危険度が高まっているのか「キキクル（危険度分布）」で把握することができる。

- 6月2日08時00分

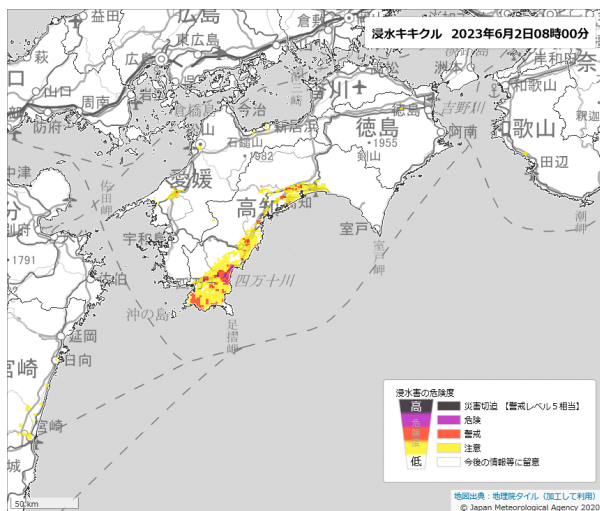
高知県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル



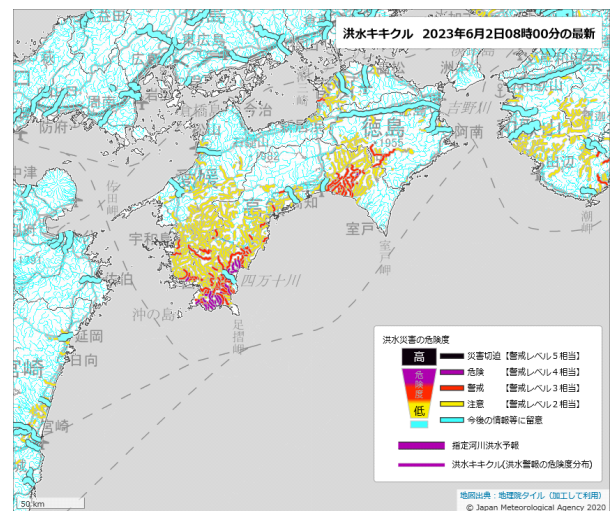
3時間降水量（解析雨量） mm/3h



土砂キキクル



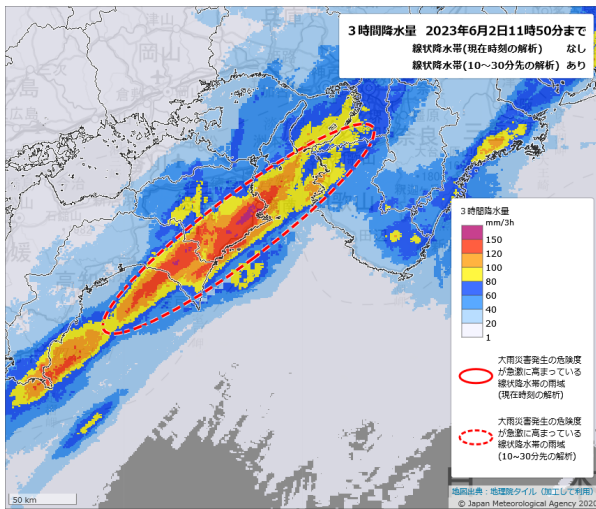
浸水キキクル



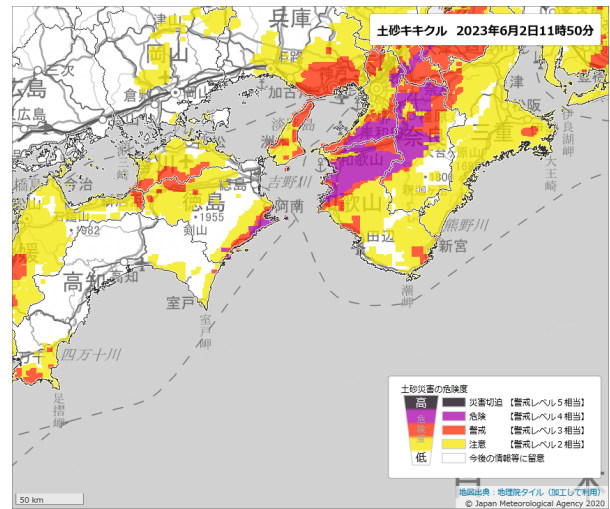
洪水キキクル

・ 6月2日 11時50分

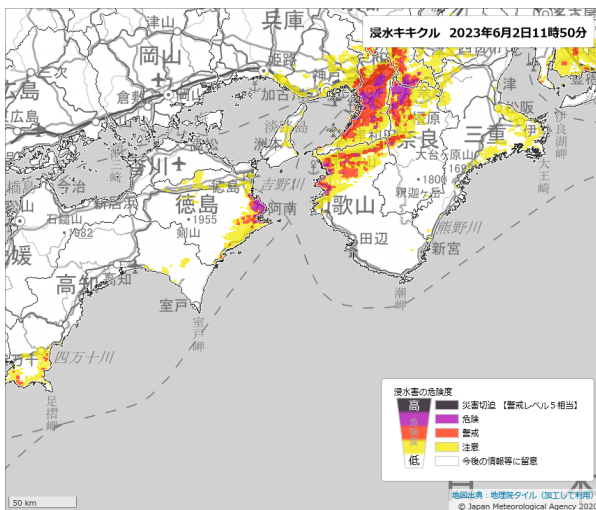
和歌山県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル



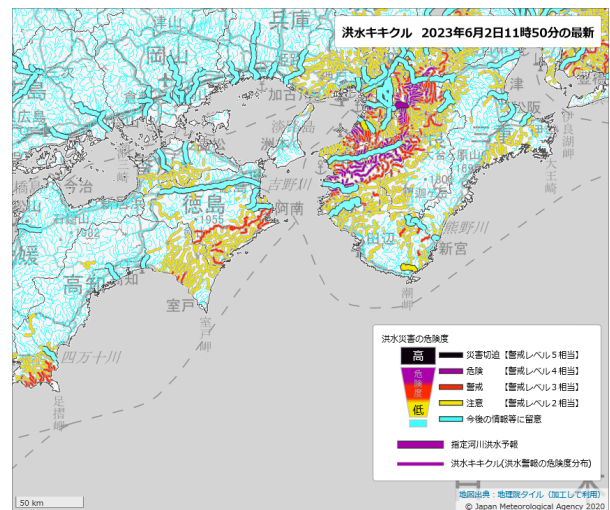
3時間降水量 (解析雨量) mm/3h



土砂キキクル



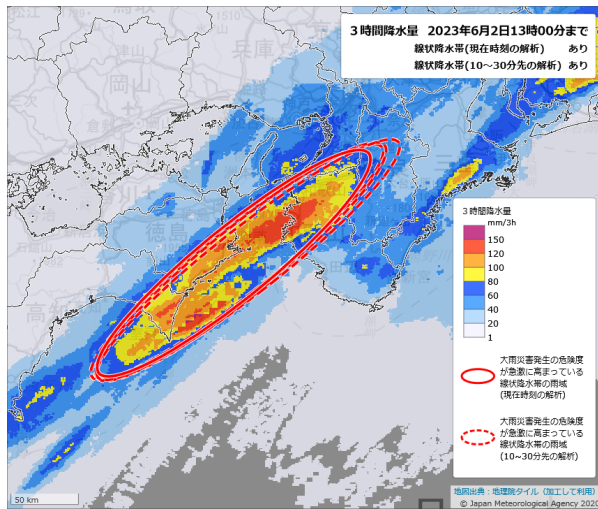
浸水キキクル



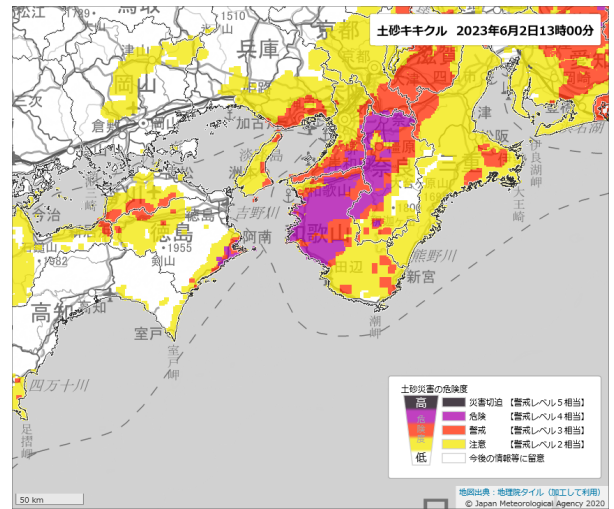
洪水キキクル

・ 6月2日 13時00分

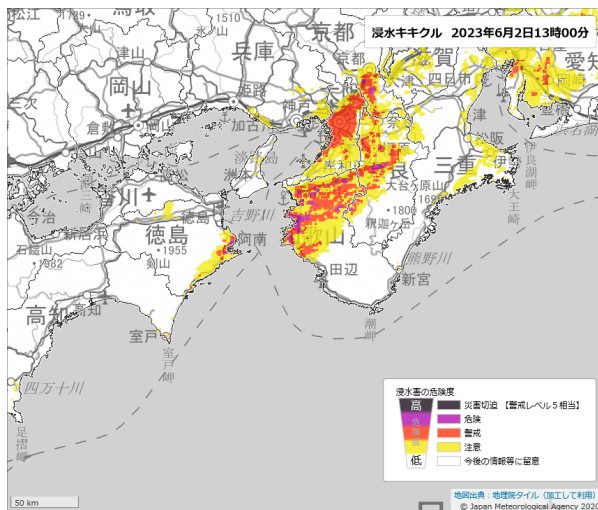
奈良県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル



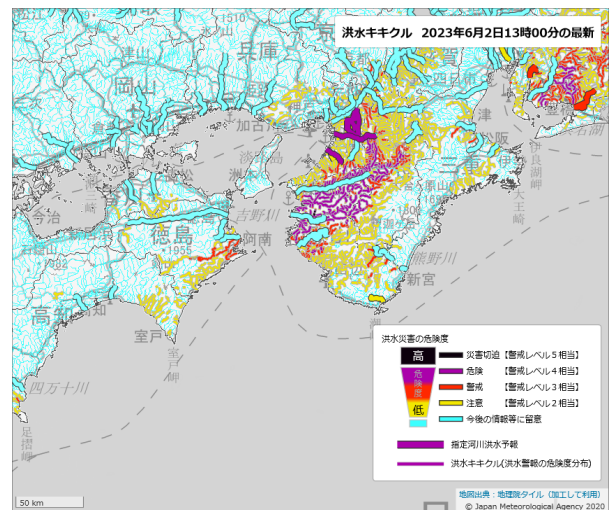
3時間降水量 (解析雨量) mm/3h



土砂キキクル



浸水キキクル

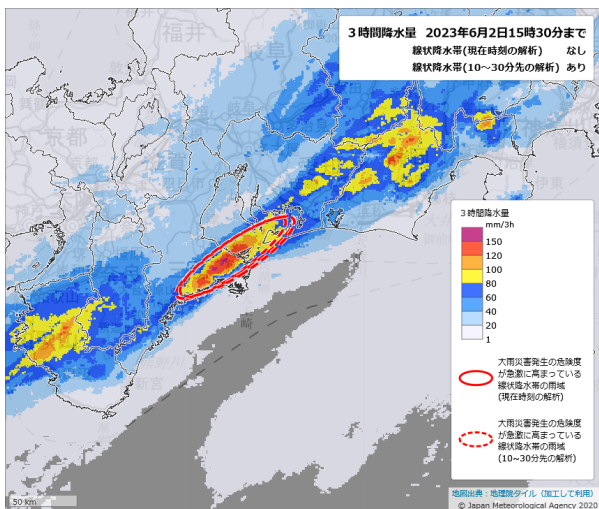


洪水キキクル

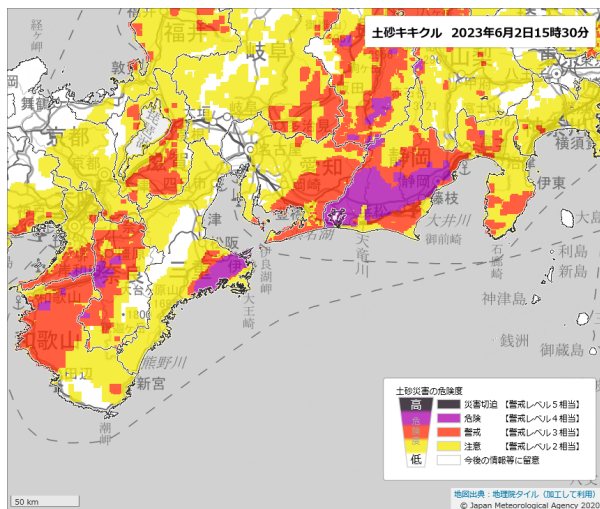


・ 6月2日 15時30分

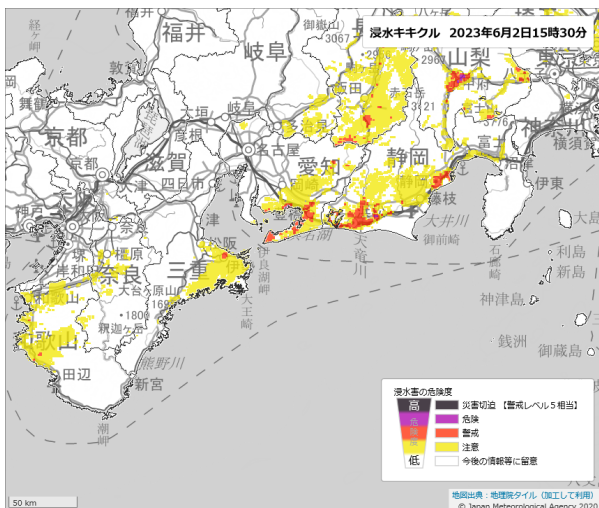
三重県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル



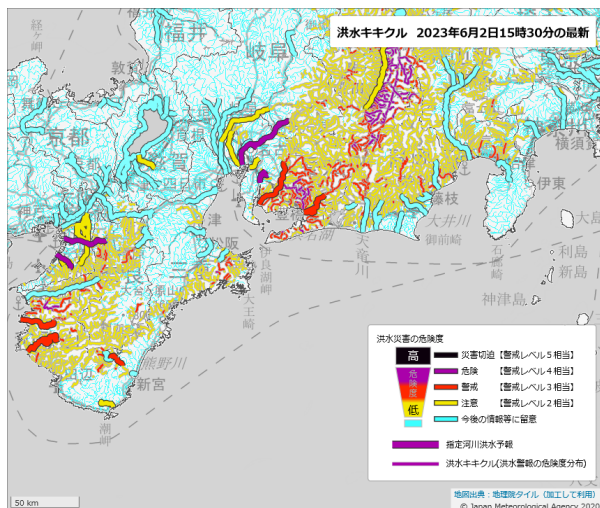
3時間降水量 (解析雨量) mm/3h



土砂キキクル



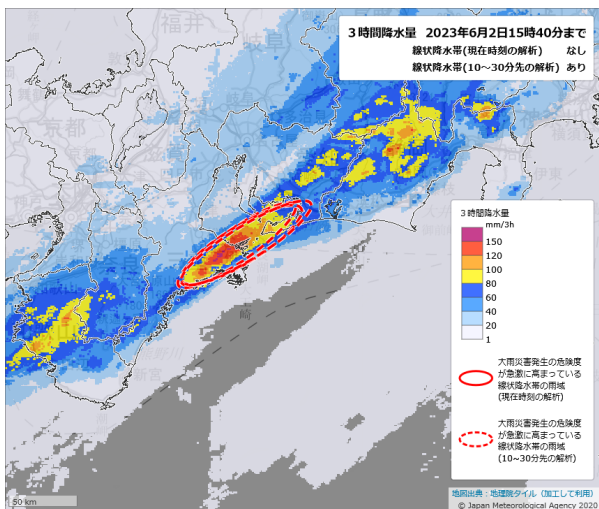
浸水キキクル



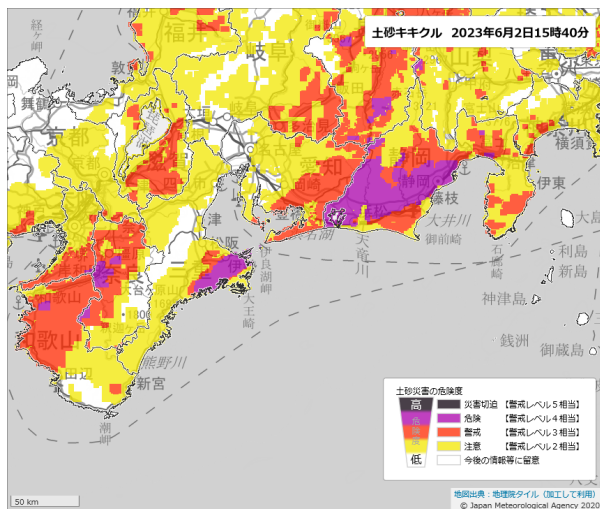
洪水キキクル

・ 6月2日 15時40分

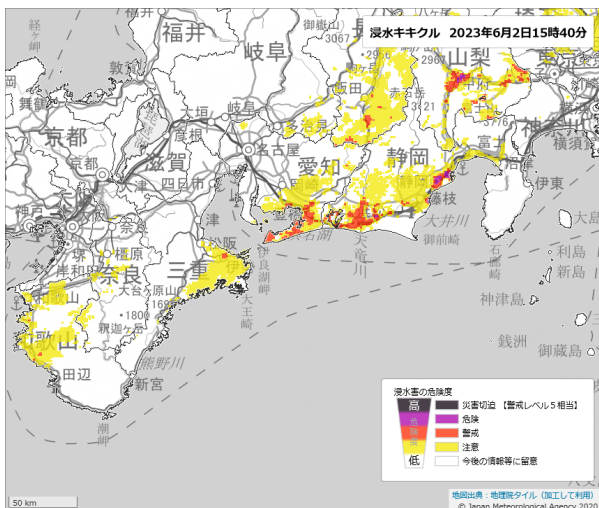
愛知県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル



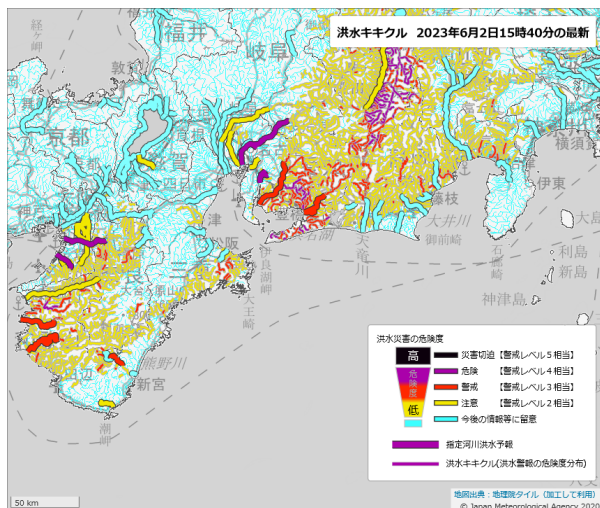
3時間降水量 (解析雨量) mm/3h



土砂キキクル



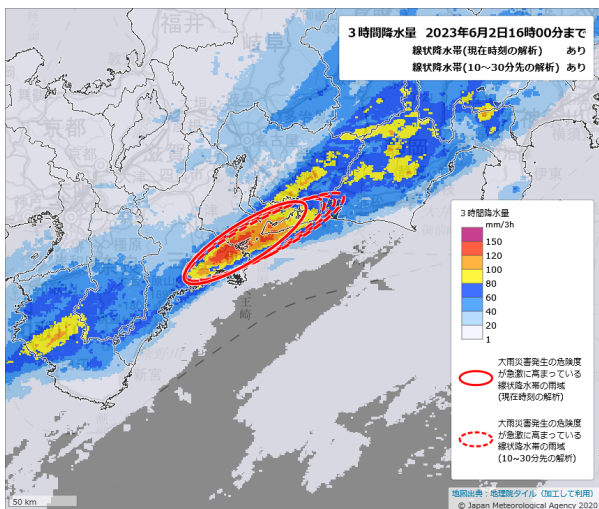
浸水キキクル



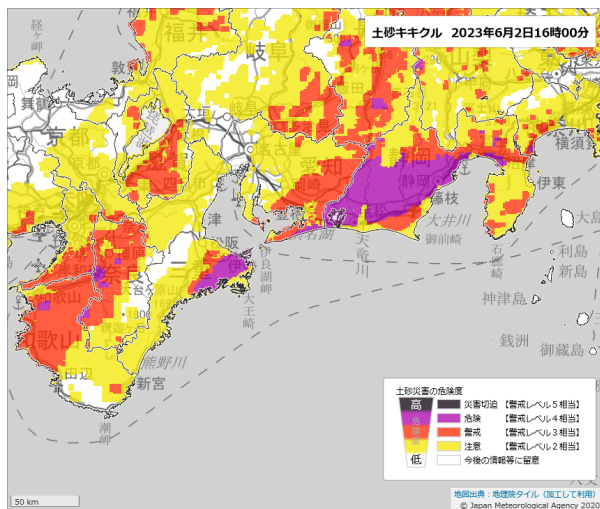
洪水キキクル

・ 6月2日 16時00分

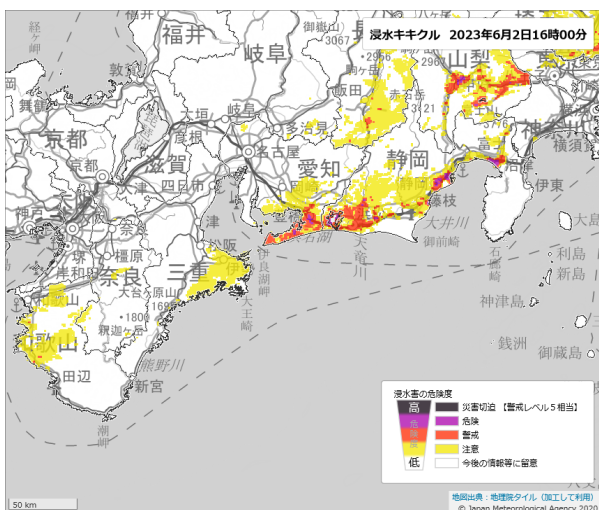
静岡県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクル



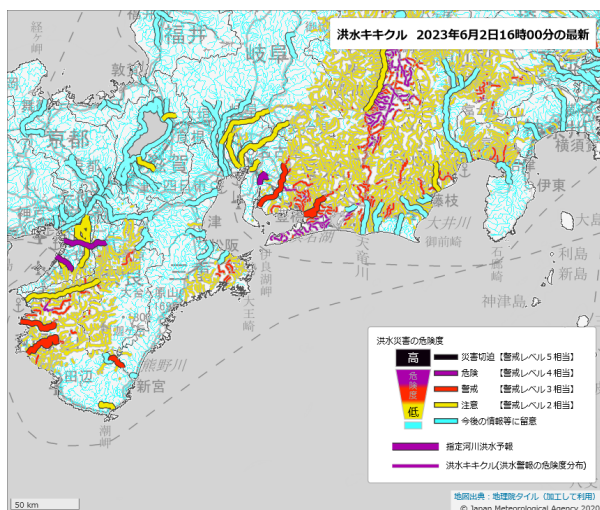
3時間降水量 (解析雨量) mm/3h



土砂キキクル



浸水キキクル



洪水キキクル

## 2. 防災気象情報の発表状況

### (1) 特別警報

今期間の発表なし。

### (2) 顕著な大雨に関する気象情報

	発表日時	情報名	対象地域
1	6月2日08時10分	顕著な大雨に関する高知県気象情報 第1号	高知県西部
2	6月2日11時22分	顕著な大雨に関する高知県気象情報 第2号	高知県西部
3	6月2日12時01分	顕著な大雨に関する和歌山県気象情報 第1号	和歌山県北部
4	6月2日13時10分	顕著な大雨に関する奈良県気象情報 第1号	奈良県南部
5	6月2日15時40分	顕著な大雨に関する三重県気象情報 第1号	三重県南部
6	6月2日15時51分	顕著な大雨に関する愛知県気象情報 第1号	愛知県東部
7	6月2日16時10分	顕著な大雨に関する静岡県気象情報 第1号	静岡県西部
8	6月2日16時51分	顕著な大雨に関する静岡県気象情報 第2号	静岡県中部、西部
9	6月2日19時51分	顕著な大雨に関する愛知県気象情報 第2号	愛知県東部
10	6月2日20時21分	顕著な大雨に関する静岡県気象情報 第3号	静岡県西部
11	6月2日21時00分	顕著な大雨に関する静岡県気象情報 第4号	静岡県中部、西部

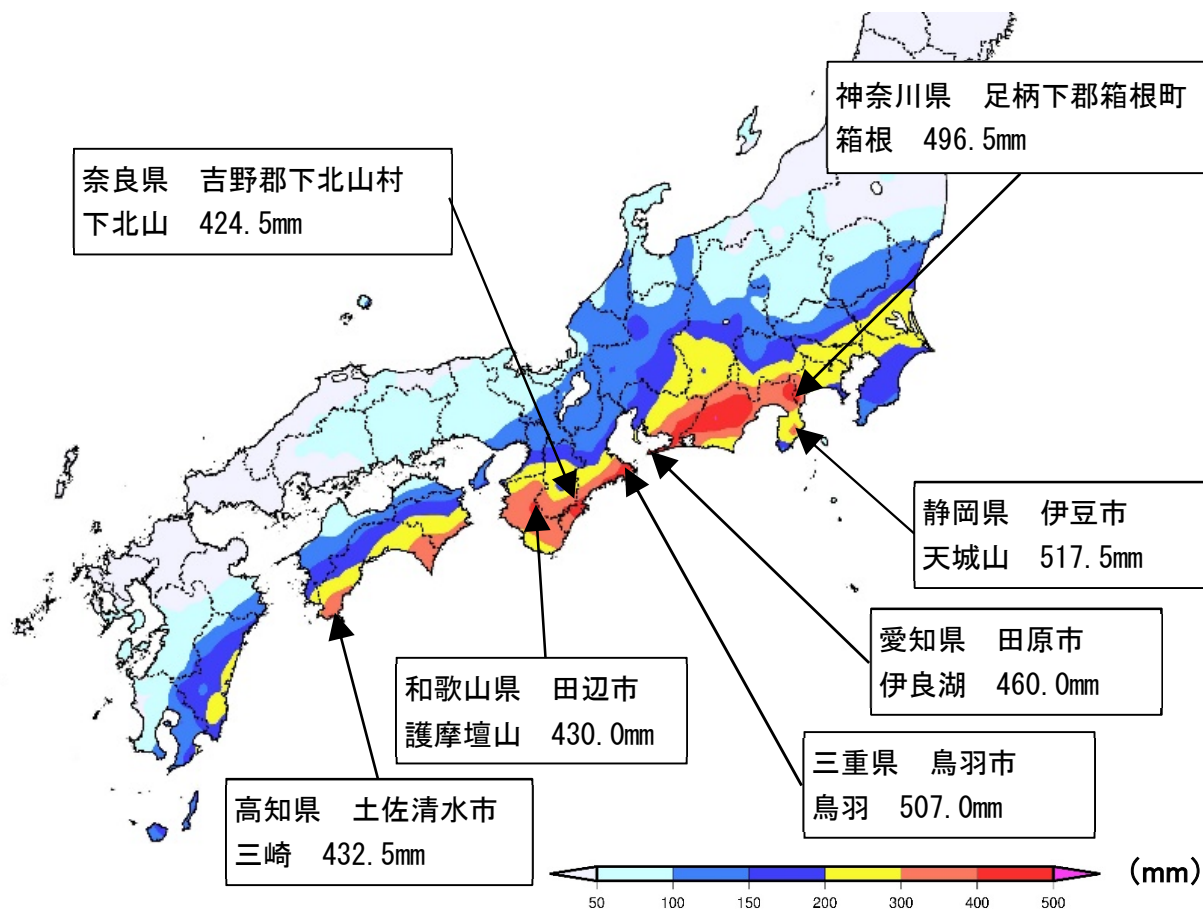
※顕著な大雨に関する気象情報は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説したもの。この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報であり、警戒レベル4相当以上の状況で発表する。

### (3) 記録的短時間大雨情報

今期間の発表なし。

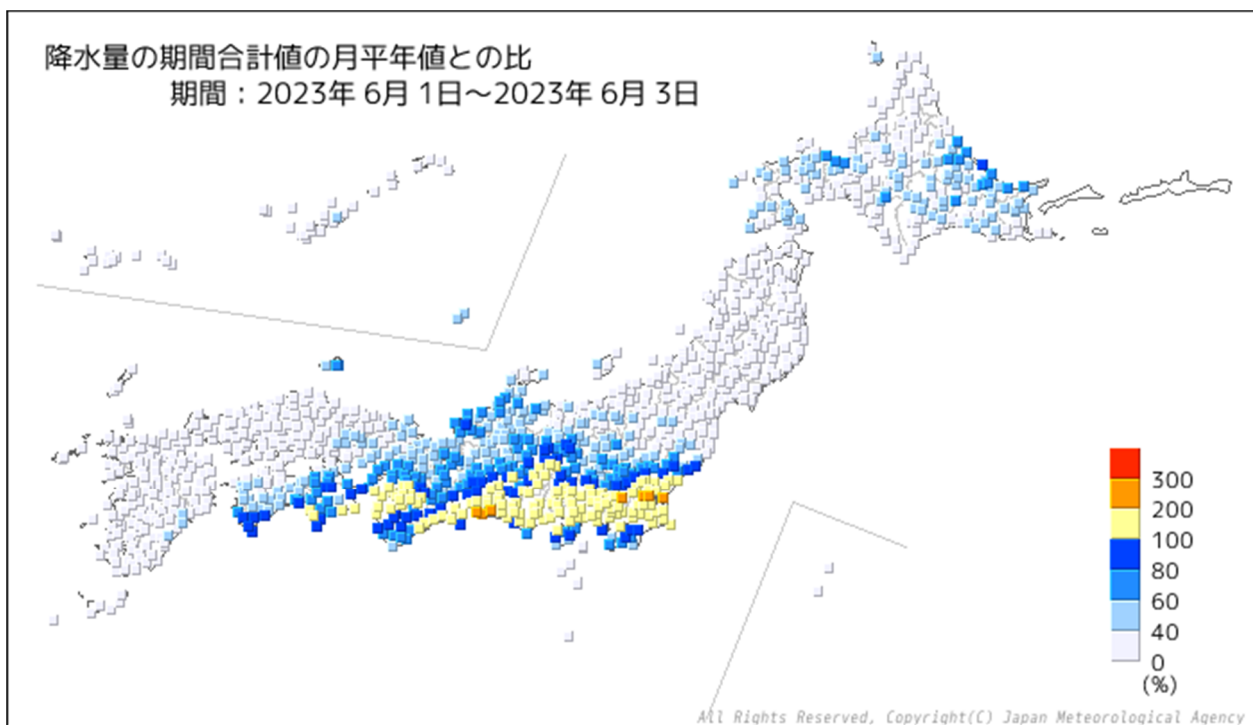
### 3. 雨の状況

#### (1) 降水量の期間合計値分布図 (6月1日~6月3日)



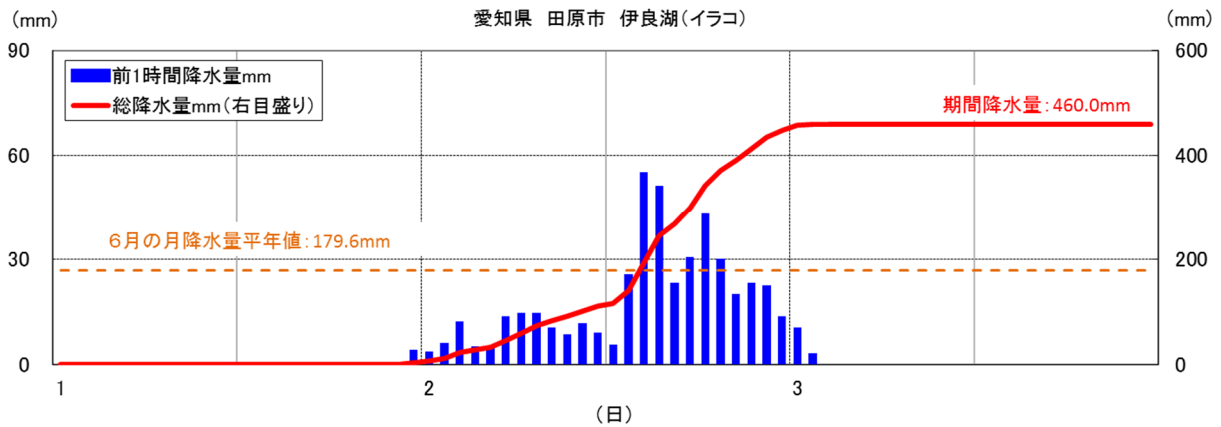
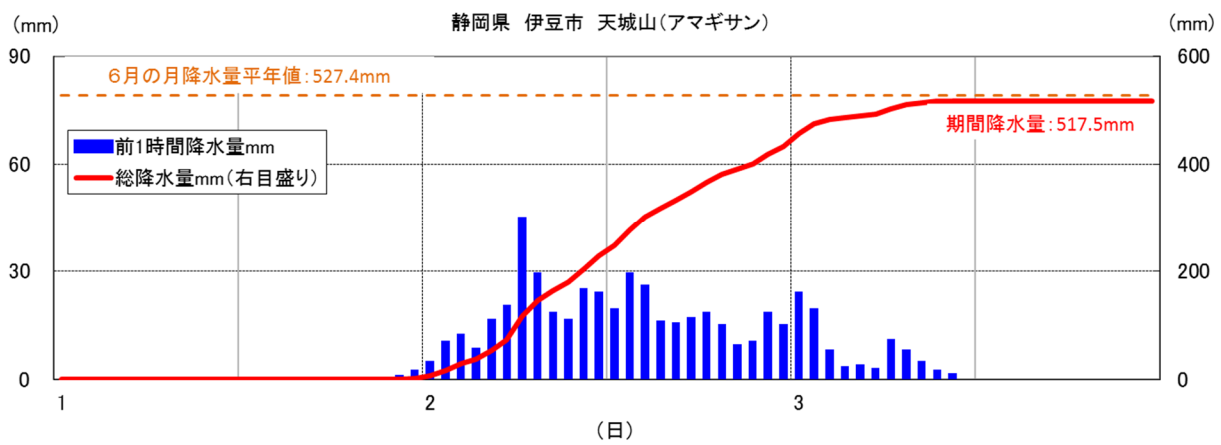
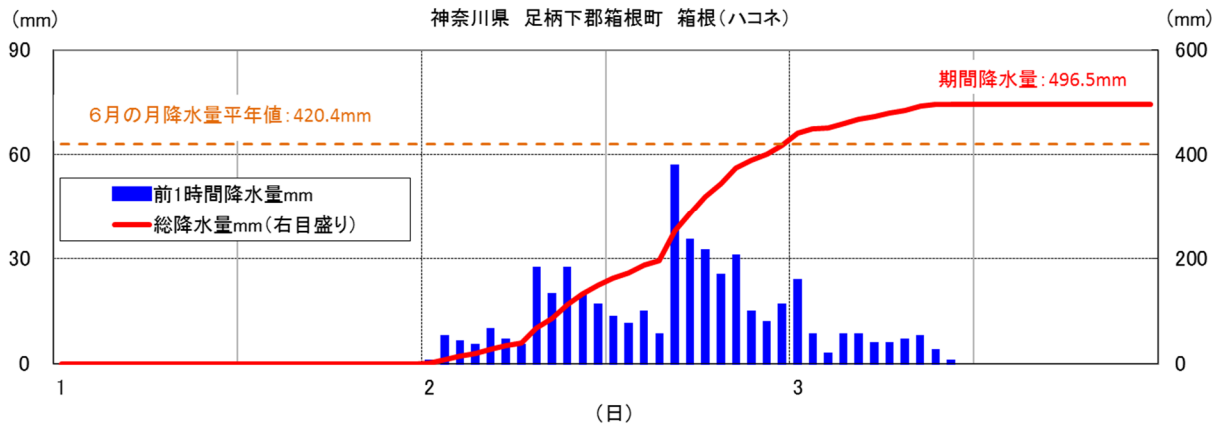
※降水量の期間合計値の多い主な7地点

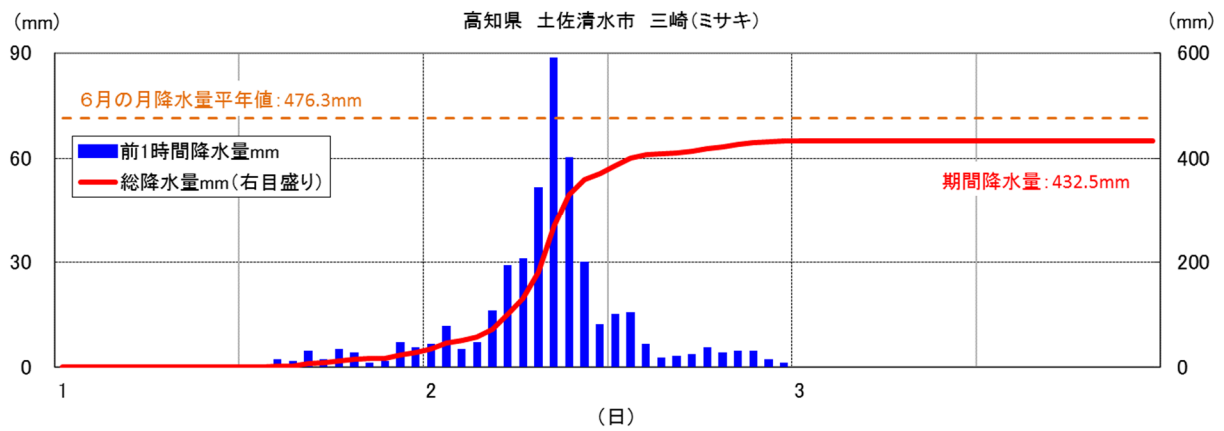
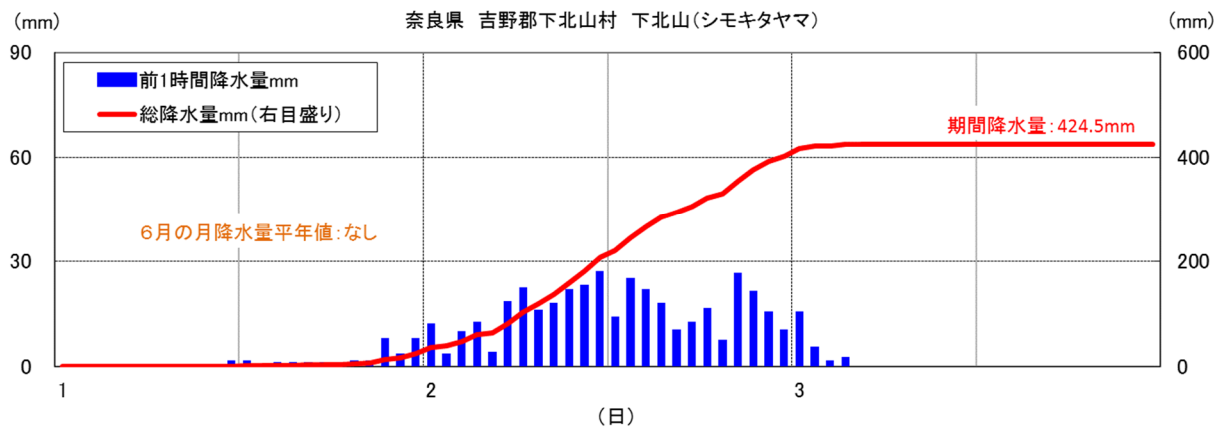
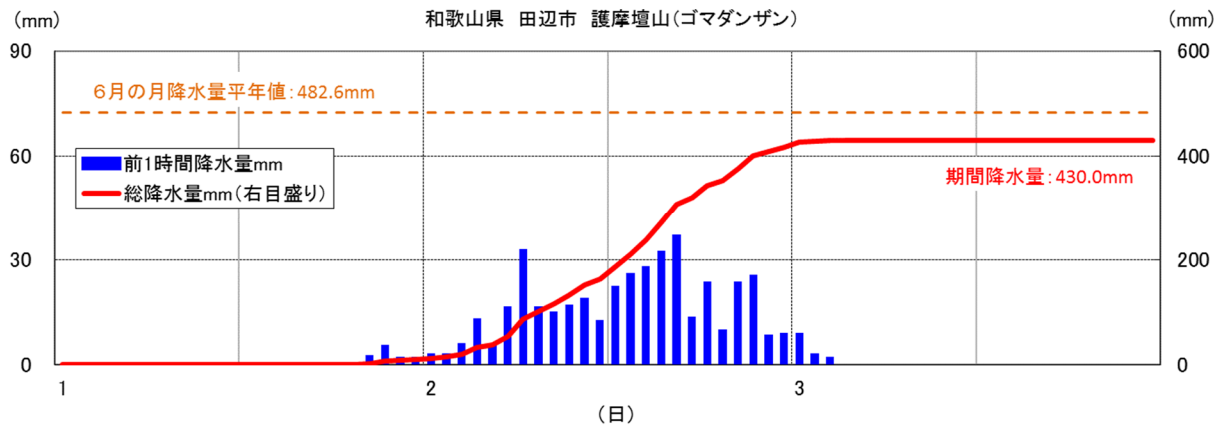
#### (2) 降水量の期間合計値と月平年値の比 (6月1日~6月3日)



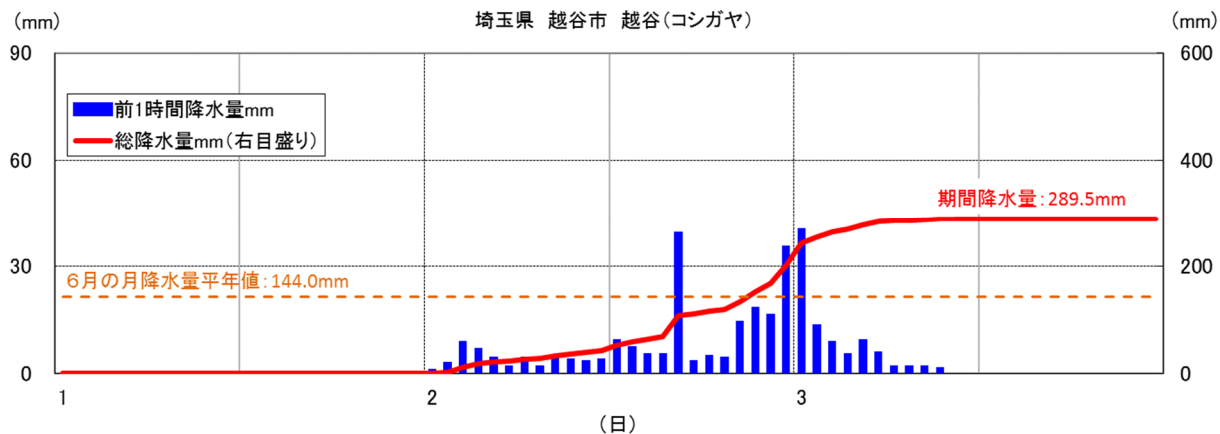
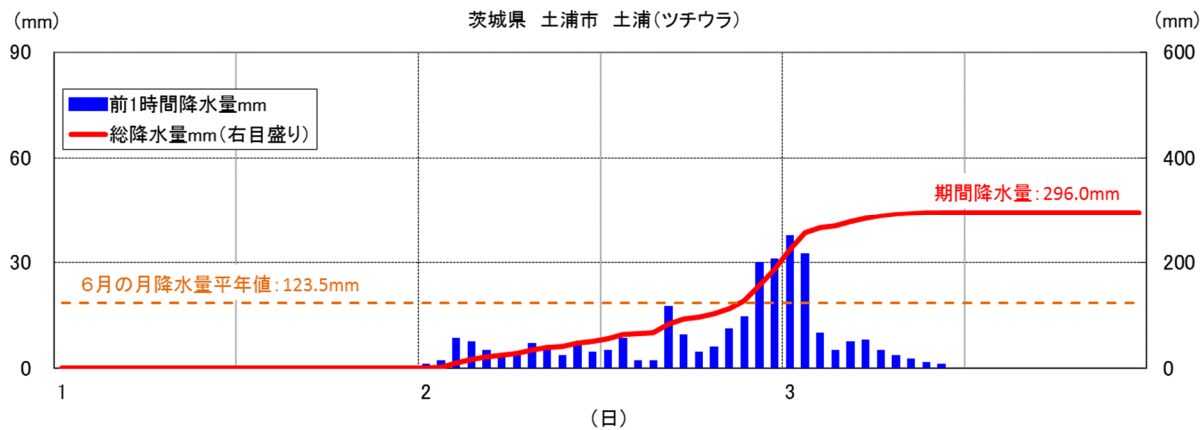
### (3) 降水量時系列図 (6月1日0時~3日24時)

○降水量の期間合計値の多い主な7地点





○降水量の期間合計値と月平年値の比が大きい主な3地点





#### 4 降水量の多い方からの順位 10位まで（6月1日0時～3日24時）

降水量の期間合計値（6月1日0時～3日24時）

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間合計値 (mm)
1	静岡県	伊豆市	天城山（アマギサン）	517.5
2	静岡県	浜松市天竜区	春野（ハルノ）	510.5
3	三重県	鳥羽市	鳥羽（トバ）	507.0
4	静岡県	浜松市天竜区	熊（クマ）	505.5
5	静岡県	藤枝市	高根山（タカネサン）	499.0
6	神奈川県	足柄下郡箱根町	箱根（ハコネ）	496.5
7	三重県	熊野市	熊野新鹿（クマノアタシカ）	491.0
8	静岡県	御殿場市	御殿場（ゴテンバ）	478.5
9	静岡県	周智郡森町	三倉（ミクラ）	467.5 ]
10	愛知県	田原市	伊良湖（イラコ）*	460.0

#### 1 時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名（ヨミ）	期間最大値	
				(mm)	年月日 時分 (まで)
1	高知県	土佐清水市	三崎（ミサキ）	93.0	2023/06/02 08:52
2	和歌山県	有田郡湯浅町	湯浅（ユアサ）	83.5	2023/06/02 12:23
3	徳島県	三好市	京上（キョウジョウ）	73.5	2023/06/02 09:13
4	徳島県	那賀郡那賀町	木頭（キトウ）	73.0	2023/06/02 10:11
5	三重県	鳥羽市	鳥羽（トバ）	72.5	2023/06/02 14:56
6	徳島県	阿南市	蒲生田（カモダ）	72.0	2023/06/02 11:51
〃	高知県	安芸市	安芸（アキ）	72.0	2023/06/02 10:28
8	和歌山県	和歌山市	友ヶ島（トモガシマ）	71.5	2023/06/02 10:31
9	高知県	四万十市	中村（ナカムラ）	70.5	2023/06/02 08:13
10	和歌山県	有田郡有田川町	清水（シミズ）	70.0	2023/06/02 13:01

## 24 時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名 (ヨミ)	期間最大値	
				(mm)	年月日 時分(まで)
1	静岡県	浜松市天竜区	春野 (ハルノ)	500.5 ]	2023/6/2 24:00
2	静岡県	浜松市天竜区	熊 (クマ)	497.5	2023/6/2 23:40
3	三重県	鳥羽市	鳥羽 (トバ)	490.5	2023/6/3 01:30
4	静岡県	藤枝市	高根山 (タカネサン)	478.5	2023/6/2 23:50
5	静岡県	伊豆市	天城山 (アマギサン)	458.5	2023/6/3 02:00
6	静岡県	周智郡森町	三倉 (ミクラ)	452.5 ]	2023/6/2 23:50
7	愛知県	田原市	伊良湖 (イラコ) *	451.5	2023/6/3 01:30
8	神奈川県	足柄下郡箱根町	箱根 (ハコネ)	441.0	2023/6/3 02:00
9	静岡県	御殿場市	御殿場 (ゴテンバ)	435.0	2023/6/3 01:00
10	静岡県	静岡市葵区	鍵穴 (カギアナ)	430.0	2023/6/3 00:10

## 5 最大風速・最大瞬間風速の強い方からの順位 10位まで（6月1日0時～3日24時）

### 最大風速

順位	都道府県	市町村	地点	期間最大値		
				m/s	風向	年月日 時分 (まで)
1	沖縄県	那覇市	安次嶺（アシミネ）	22.3	南東	2023/6/1 21:41
2	沖縄県	八重山郡与那国町	所野（トコロノ）	22.2	北	2023/6/1 3:40
3	沖縄県	うるま市	宮城島（ミヤギジマ）	20.7	南南東	2023/6/1 23:32
4	沖縄県	島尻郡渡嘉敷村	渡嘉敷（トカシキ）	20.6	南東	2023/6/1 20:21
5	鹿児島県	大島郡与論町	与論島（ヨロンジマ）	20.3	南東	2023/6/2 1:08
〃	沖縄県	南城市	糸数（イトカズ）	20.3	南南東	2023/6/1 20:45
7	東京都	大田区	羽田（ハネダ）	19.6	南南西	2023/6/2 16:55
〃	沖縄県	石垣市	盛山（モリヤマ）	19.6	北東	2023/6/1 0:37
9	沖縄県	八重山郡与那国町	与那国島（ヨナグニジマ）*	19.4	北	2023/6/1 3:18
10	沖縄県	宮古島市	下地島（シモジシマ）	19.3	東北東	2023/6/1 3:42

### 最大瞬間風速

順位	都道府県	市町村	地点	期間最大値		
				m/s	風向	年月日 時分 (まで)
1	沖縄県	南城市	糸数（イトカズ）	32.9	南南東	2023/6/1 20:43
2	沖縄県	うるま市	宮城島（ミヤギジマ）	32.7	南南東	2023/6/1 23:24
3	沖縄県	島尻郡渡嘉敷村	渡嘉敷（トカシキ）	31.8	東南東	2023/6/1 19:31
4	沖縄県	那覇市	那覇（ナハ）*	31.3	南東	2023/6/1 22:14
5	神奈川県	横浜市中区	横浜（ヨコハマ）*	30.6	南南西	2023/6/2 16:39
6	沖縄県	島尻郡南大東村	南大東（南大東島）* （ミナミダイトウ（ミナミダイトウジマ））	30.3	南南西	2023/6/2 10:14
7	沖縄県	八重山郡竹富町	大原（オオハラ）	30.1	北	2023/6/01 01:15
8	沖縄県	名護市	名護（ナゴ）*	29.3	南東	2023/6/1 21:11
8	沖縄県	那覇市	安次嶺（アシミネ）	29.3	南東	2023/6/1 19:45
8	沖縄県	石垣市	盛山（モリヤマ）	29.3	北	2023/6/1 10:52

## 6 観測史上1位を更新した地点（6月1日0時～3日24時）

### 1時間降水量 3地点

都道府県	市町村	地点（ヨミ）	最大1時間降水量		これまでの1位の値		統計 開始年
			mm	月日時分（まで）	mm	年月日	
愛知県	新城市	作手（ツクデ）	66.5	2023/6/2 14:13	64.5	2013/9/16	1976年
和歌山県	有田郡湯浅町	湯浅（ユアサ）	83.5	2023/6/2 12:23	80.0	2017/8/7	1976年
和歌山県	有田郡有田川町	清水（シミズ）	70.0	2023/6/2 13:01	69.0	2016/9/28	1976年

### 24時間降水量 23地点

都道府県	市町村	地点（ヨミ）	最大24時間降水量		これまでの1位の値		統計 開始年
			mm	月日時分（まで）	mm	年月日	
茨城県	つくば市	つくば（館野） （ツクバ（タテノ））*	254.5	2023/6/3 06:20	226.5	2014/10/6	1990年
茨城県	土浦市	土浦（ツチウラ）	261.5	2023/6/3 07:00	238	1986/8/5	1976年
埼玉県	越谷市	越谷（コシガヤ）	260.5	2023/6/3 06:10	238.0	2015/9/10	1976年
長野県	飯田市	南信濃 （ミナミシナノ）	273.5	2023/6/3 03:30	233	1983/9/28	1978年
静岡県	浜松市天竜区	佐久間（サクマ）	396.5	2023/6/2 24:00	348	1982/8/3	1976年
静岡県	榛原郡川根本町	川根本町 （カワネホンチョウ）	420.0	2023/6/3 00:10	414.5	2011/7/20	1976年
静岡県	静岡市葵区	鍵穴（カギアナ）	430.0	2023/6/3 00:10	405.0	2022/9/24	1991年
静岡県	浜松市天竜区	熊（クマ）	497.5	2023/6/2 23:40	425	1982/8/3	1976年
静岡県	藤枝市	高根山（タカネサン）	478.5	2023/6/2 23:50	403.0	2022/9/24	2009年
静岡県	浜松市北区	三ヶ日（ミツカビ）	386.5	2023/6/2 23:20	287	1983/8/17	1976年
静岡県	浜松市天竜区	天竜（テンリュウ）	428.5	2023/6/2 23:40	280.0	2022/9/24	1976年
静岡県	周智郡森町	三倉（ミクラ）	452.5	2023/6/2 23:50	360.5	2022/9/24	1982年
静岡県	浜松市中区	浜松（ハママツ）*	328.5	2023/6/3 00:50	280.5	2022/9/23	1976年
愛知県	新城市	新城（シンシロ）	421.0	2023/6/2 23:40	272.5	2011/7/20	2002年
愛知県	蒲郡市	蒲郡（ガマゴオリ）	343.5	2023/6/3 00:40	241	1983/8/17	1979年
愛知県	豊橋市	豊橋（トヨハシ）	419.0	2023/6/3 01:00	233.5	2008/8/29	2005年
愛知県	田原市	伊良湖（イラコ）*	451.5	2023/6/3 01:30	317	2004/10/9	1976年
愛知県	田原市	田原（タハラ）	405.5	2023/6/3 01:30	269.0	2019/10/12	1976年
三重県	鳥羽市	鳥羽（トバ）	490.5	2023/6/3 01:30	463	1982/8/3	1977年
三重県	度会郡大紀町	藤坂峠 （フジサカトウゲ）	392.5	2023/6/3 02:20	384	1991/9/19	1976年
奈良県	五條市	五條（ゴジョウ）	283.0	2023/6/3 00:30	257.0	2017/10/23	2005年
和歌山県	伊都郡かつらぎ町	かつらぎ（カツラギ）	302.0	2023/6/3 01:10	221.5	2017/10/23	1979年
和歌山県	有田郡湯浅町	湯浅（ユアサ）	385.0	2023/6/3 00:50	374.5	2015/7/17	1976年

## 7. その他

### 注意事項

この資料は、気象庁で観測したデータによるものであり、令和5年6月23日現在のデータを用いている。

### データとデータに付加する記号の解説

表示例	意味	解説
100	正常値	統計値を求める対象となる資料が全てある値です。
100 )	準正常値	統計を行う対象資料が許容範囲内で欠けていますが、上位の統計に用いる際は一部の例外を除いて原則として正常値と同等に扱います。必要な資料数は、要素または現象、統計方法により若干異なりますが、全体数の80%を基準とします。
100 ]	資料不足値	統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けています。値そのものを信用することはできず、通常は上位の統計に用いませんが、極値、合計、度数等の統計では、その値以上（以下）であることが確実である、といった性質を利用して統計に利用できる場合があります。

### 地点の種別

地点には「アメダス」と地上気象観測を行う「気象台、測候所、特別地域気象観測所」の2種類があります。

このうち気象台等の地点には「東京\*」のように「\*」をつけています。

この資料に関する問い合わせ先:気象庁大気海洋部気象リスク対策課  
電話 03-6758-3900(内線 4256、4257)